

広報ひかわ

Hikawa

10

October
2024 # 228



特集

スポーツの秋

モルックを楽しもう！



「道の駅」竜北 ウォーキング2024



令和6年

10 / 27 (日)

竜北公園（お祭り広場）
8時受付開始・9時出発

氷川町の秋を歩いて楽しむ「道の駅」竜北ウォーキングを今年も開催します。
参加賞を準備して皆さんの参加をお待ちしています。

コース 歴史ロマンあふれる古墳群を回る **野津古墳群周回コース [5km]**
緑に包まれた溪谷立神峡を楽しむ **立神峡周回コース [12.5km]**

参加費：大人2,000円 中学生以下1,000円（当日支払い）

申込み：右記のQRコードまたは役場農業
振興課と宮原振興局に備え付け
の申込書にてお申込みください



申込期限 **10月11日(金)**

問い合わせ・申込み

「道の駅」竜北ウォーキング実行委員会（地域振興課内）

〒869-4811 八代郡氷川町宮原栄久69-1 TEL 0965-62-2311 FAX 0965-62-4116

広報ひかわ

Hikawa

10
October
2024#228

今月の表紙

- 02 目次／戸籍の窓口
- 03 「道の駅」竜北ウォーキング参加者募集
- 04 特集 スポーツの秋 モルックを楽しもう！
- 08 ふれあいスタディ in 大空町
- 10 まちのトピックス
- 12 お知らせ
- 16 スクールニュース／コミュニティ・スクールだより／地域学
校協働本部だより
- 18 けんこうだより／立神峡だより
- 20 人権啓発コーナー／八火図書館だより／子家センの子育て
Labo／町民文芸
- 22 ひかわのアイドル／定住自立圏イベント情報／伝言板／10
月のカレンダー／乳幼児健診情報／休日当番医
- 24 氷川町公式LINE／まちのホットライン



今月はスポーツの秋にちなんでモル
ックの特集です。残暑厳しい中の撮
影でしたが、終始笑顔でモルックを
楽しんでいただきました。



戸籍の窓口

人口・世帯（令和6年8月末現在）

人口	総数	10,775人	(-14)
	男	4,969人	(-2)
	女	5,806人	(-12)
世帯		4,567世帯	(+8)

すこやかに

出生日	氏名	父	母	行政区
8/3	西村 かいり 海璃	竜太郎	香奈子	下鹿島
8/6	右田 涼 すず	智也	千夏	原田
8/10	石黒 叶羽 とわ	喜也	知佳	北野津

おしあわせに

届出日	夫	妻
8/26	宮田 悠河 (立神)	岩本 妃奈莉 (立神)

やすらかに

死亡日	氏名	行政区
8/1	内山 榮子	高塚
8/4	奥田 ハマ子	柊
8/6	坂田 静子	吉本
8/9	一 マツ子	立神
8/14	梅田 光雄	南鹿野
8/18	山田 ヤエ	柊
8/20	谷口 勝	早尾南
8/24	稲崎 ミツエ	立石
8/26	白石 力	柳の江
8/26	田河 憲治	下鹿島
8/27	上村 三幸	上鹿島
8/29	木本 義明	原田

ルールは簡単。
同じフィールドで
子どもから大人まで誰でも楽しめる
それがモルック。



特集

スポーツの秋 モルックを楽しもう！

新しいスポーツ

今月号はスポーツの秋にちなんで「モルック」をご紹介します。

皆さんはモルックをご存じですか。簡単なルールで誰でも楽しむことができるテレビやSNSで取り上げられる機会が増え、近年広がりを見せているスポーツです。今年8月には、北海道函館市で日本で初めてモルック世界大会が開催され、日本のチームが初優勝を果たしたこともニュースとなりました。

モルックが生まれたのは、北欧の国フィンランド。伝統的なキッカというゲームを元に、1996年に開発されました。母国フィンランドでは、ビールとサウナを楽しむながらプレイされる気軽なスポーツとして親しまれています。

氷川町でのモルック

氷川町でモルックが行われるようになったのは、新型コロナウイルス感染症の流行がきっかけでした。町

民の皆さんにスポーツを楽しんでもらいたいけれど、これまでのように大人数が集まって大会を開くことが難しい。そうした状況が続く中、大津町でモルックの日本大会が開かれたというニュースを見た生涯学習課の職員が、これなら少人数で屋外で楽しめると提案したことが始まりでした。

早速道具を揃えて、スポーツ推進委員と町職員で地区や団体、学校などに Outreach、普及を進めてきました。その数はこれまでに20ヶ所、参加者は500人余りになります。

現在では、町民体育祭冬季大会の種目として取り入れているほか、スポーツ推進委員協議会主催のモルック大会も年2回開催されており、参加者は回を重ねるごとに徐々に増えています。

モルックは道具さえあればすぐ始めることができます。地域で、仲間や職場で、新しいスポーツを始めてみませんか。

モルックの魅力・ルールを
紹介します！





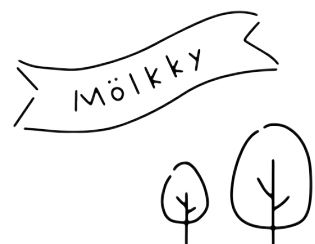
複数本倒れたら 本数＝得点

写真の場合は10本のスキットルが倒れているので「10点」を加算します。完全に倒れているものだけを数えます。



1本だけ倒れたら 書かれた数字＝得点

写真の場合は「9」と書かれたスキットルだけが倒れているので「9点」を加算します。



参考 一般社団法人モルック協会
公式ホームページ



モルックは 下から投げる

モルックの持ち方にルールはありませんが、投げるのは必ず下から。狙いを定めるのが、簡単そうに見えて意外と難しい。



決められた位置から 投げる

地面に置かれたモルックを投げる位置に触れたり、踏み越えたりするのはNG。



目指すのはぴったり 50点

点数が50点を越えてしまった場合は、25点に戻ってやり直しとなります。

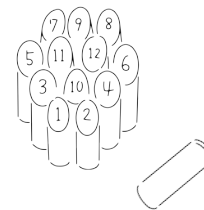
知っておきたい モルックのルール。



モルック（投げる木の棒）を3～4メートル先のスキットル（ピン）めがけて投げて、その倒れた内容によって加算していきます。倒れたスキットルは倒れた地点に再び立て、再びモルックを投げるを繰り返し、先にぴったり50点になった方が勝ちです。モルックのルールはとても簡単。だから盛り上がります。

みんなでモルックを やってみよう。

今年4月に結成された氷川町モルック部とスポーツ推進委員の皆さんでモルックにチャレンジ。ゲームが始まると年齢も性別も関係なし。お互いに戦略を考えながら、熱いゲームが繰り広げられました。



氷川町スポーツ協会
モルック部長
ゆきのり
土肥 幸憲 さん（下鹿島）

スポーツ推進委員協議会主催のモルック大会には1回目から参加しています。モルックの魅力はなんと言っても「頭を使うところ」。得点の計算はもちろんです、スキットルをどう倒すか、それにはモルックをどう投げればいいのかと頭を使います。単純なルールですが、思った通りに進まないのも面白さだと思います。モルック部は4月から活動を始めて、現在13人で活動をしています。これからも子どもから大人までいろいろな人々とモルックを楽しんでいきたいですね。

モルック部のお問い合わせは生涯学習課まで

気軽にモルックを楽しむ。

生涯学習課では、モルックセットを無料で貸し出しています。初めてでルールなどがわかりにくい場合は、スポーツ推進委員が伺い、ルールの説明や点数の付け方などをフォローします。電話または窓口でお気軽にお問い合わせください。

問 生涯学習課 ☎0965-52-5860



1 オシンコシンの滝 2 知床五湖 3 乳酪館でバター作り体験 4 大橋牧場見学 5 ホームステイ先の家族と 6 クイズなどを楽しんだ交流会 7 オホーツク流氷館 8 北方民族博物館 9 網走湖女満別湖畔でドラゴンボート競走 10 旭山動物園

8月1日から5日までの4泊5日の日程で、氷川町の中学2年生12人と友好町である北海道大空町の中学2年生9人による人材交流事業「ふれ愛スタディin大空町」を実施しました。北海道の大自然にふれ、熊本との気候の違いを感じ、アイヌ民族の文化や歴史、そして北方領土問題を現地で学習することができました。来年1月には「ふれ愛スタディin氷川町」として、大空町の中学生が来町します。

北海道大空町
人材交流事業

第16回 ふれ愛スタディin大空町



北海道の大自然を感じながら体験学習を行いました。初対面の人たちと話をするのは緊張したけど、親切に接していただき、いろいろな話をする事ができました。1月にまた会えることが楽しみです。

4泊5日で北海道に行きました。大空町のみんなとバター作りなど貴重な体験をすることができました。これから、この体験を生かせるようにしたいと思います。

北海道での一番の思い出はホームステイです。網走監獄へ行ったり、大きな酪農を見せてもらったりとても良い経験ができました。1月にまた会えるのが楽しみです。

僕の体験談は野生のヒグマやキタキツネなどが見れたことです。熊本ではそのような光景は見れないので珍しい体験だと思います。

ホームステイが楽しかったです。大空町のみんなとより一層仲良くなれました。1月には大空の子たちが氷川町に来るので笑顔で迎えたいです。

一番楽しかったことは、ホームステイです。北海道の友達やその家族の方にとっても親切にして頂き、色々な所へ連れて行ってもらいました。本当に嬉しかったです。

印象に残ったことはホームステイです。最初はお互い緊張していましたが、夕方のバーベキューでたくさん話して緊張がほぐれました。一緒に見た映画が楽しすぎて夜更かししてしまいました。が、いい思い出になりました。

楽しかったことは、ホームステイです。最初は緊張してたけど、伊藤家のおなさんが優しく面白い人たちだったので楽しく過ごすことができました。1月が待ち遠しいです。

知床峠の帰りにヒグマとキタキツネ、シカを見ることができ、北海道ならではの自然を感じることができました。

熊本でできない貴重な体験をすることができました。野生のヒグマを見たり、北方領土について学んだりしました。ホームステイでは温かく迎えてくださりとても嬉しかったです。

野生のヒグマ、シカ、キタキツネも見れたし、知床五湖の森もとても大きかった。北海道はとても大きくそれに伴って自然も多いんだと感じました。

オシンコシンの滝を見て、こんな大きな滝もあるんだと思った。旭川市博物館では、アイヌ民族の住居や昔の道具を使った暮らし方を見て、色々学ぶことができました。

平山 愛琉

毛利 太一

村上 幸

河野 柚稀

河田 光流

川口 まとい

下田 圭祐

四宮 風佳

藤井 舞莉

橋本 愛歩

8/7
氷川町戦没者追悼式

氷川町文化センターで氷川町戦没者追悼式が執り行われました。式では、遺族代表として北永 昭子さん（北野津）が戦没者への献灯を行い、氷川町遺族連合会会長の長尾 憲二郎さん（北鹿野）など5人が追悼の言葉を述べました。式の最後には、出席者全員で献花台に花を手向け、戦没者の冥福を祈りました。



8/25
熊本県消防操法大会

八代市で行われた熊本県消防操法大会に、八代郡代表として氷川町消防団の第8分団（東網道・中網道）が出場しました。2年に1度開催されるこの大会は、消防技術の正確さや速さ、規律などを競います。町の大会優勝後約2カ月間訓練を重ねてきた選手たちは、これまでで一番の操法を披露し、25チーム中7位という好成績を収めました。



8/30
空手の全国大会優勝を報告

愛媛県で開催された第2回芦原会館全日本Jr.SABAKI トーナメント型の部で優勝した松浦 璃音さん（宮原小5年・早尾）が藤本町長を訪れ、受賞を報告しました。一昨年の前回大会では、姉の詩音さん（氷川中1年）とともに優勝を果たし、昨年の世界大会では詩音さんが準優勝（相手は璃音さん）となるなど2人で実績を重ねてきました。今後について「2年後の全国大会に向けて頑張っていきたい」と抱負を述べました。



今年は9団体の趣向を凝らした造り物が展示され、タオルや竹の皮など質感の違う素材を生かして本物さながらのコウノトリを表現した、西上宮アワーズが町長賞を受賞しました。24日は、宮原振興局前でビアガーデンが開催され、ステージイベントや約300発の花火を楽しむ人で会場は大いに賑わいました。



8/23-24
氷川町地蔵祭り・花火大会

町公式Instagram
全ての造り物や祭りの様子はこちらから▶

- 造り物受賞一覧
- 町長賞 西上宮アワーズ「コウノトリ」 ■ 議長賞 氷川町商工会「ドラゴンボール」 ■ 商工会長賞 河原町内有志の会「エッフェル塔」 ■ リュウケンホーム賞 小規模多機能 桜ヶ丘別荘「ティラノサウルス化石大発見」 ■ 観光物産協会賞 宮原を語る会「郷土の偉人」北里柴三郎新千円札発行 ■ 特別賞 氷川中学校 文化部「新札+顔ハメパネル」・町区消防「オリンピック（やり投げ）北口榛花」・デイサービス木香「ポケットモンスター」

地区の川をきれいに

7月20日、東網道地区子ども会や老人会などがEM団子を作りました。EM団子は水質の浄化作用のあるEM菌を土に混ぜて丸めたもので、ヘドロなどを分解する効果があります。作ったEM団子は乾燥させ、8月4日に地区の川に投入されました。この活動は東網道地区で長年取り組まれており、川には魚やシジミが多く見られ、澄んだきれいな川の維持につながっています。



定額減税 調整給付金支給確認書を送付しています

問 税務課 住民税係 ☎0965-52-5853

調整給付金とは、定額減税しきれないと見込まれる人に、定額減税しきれない額を1万円単位で支給するものです。8月9日付けで税務課から「確認書」を送付していますので、給付金の受け取りを希望する人は、**10月31日※まで**に申請してください。



定額減税の対象は「前年の合計所得金額が1,805万円以下で住民税所得割の納税義務がある人または合計所得金額が1,805万円以下で所得税の納税義務がある人」です。そのため「確認書」が家族全員に送付されない場合があります。

- ▶ **申請方法** 必要事項を記入した「確認書」に必要書類を添えて郵送してください。
- ▶ **必要書類** ①本人確認書類（マイナンバーカードなどの写し）②給付金の振込を希望する口座の通帳やキャッシュカードの写し（該当者のみ）
※「確認書」に記載されているQRコードからオンライン申請も可能です。（その場合は、書類の送付は不要です。）
- ▶ **支給日** 申請に不備がないことを確認してから4週間程度

送付前には書類の添付漏れがないか「確認書の裏面」を確認してください

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ予防接種

問 町民課 保健予防係 ☎0965-52-7154

- ▶ **接種期間** 令和6年10月1日から令和7年1月31日まで（1回のみ）
- ▶ **必要書類** ①予診票 ②本人確認書類（マイナンバーカードなど）③対象に応じた次の書類
 - 60歳以上65歳未満の人：身体障害者手帳など
 - 生活保護受給者：生活保護受給者証など
 - 1歳～高校3年生相当：母子健康手帳・（小学生以下の接種で親の同伴がない場合）委任状

対象者	自己負担額	
	新型コロナウイルス感染症	インフルエンザ
65歳以上	2,100円	1,350円
60歳以上65歳未満※		
60歳以上の生活保護受給者	0円	0円
1歳～高校3年生相当	—	接種にかかった費用のうち2,000円を超える額

※60歳以上65歳未満の人は、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する人のみ

接種を希望する人は指定医療機関に直接予約してください

令和6年10月分（12月支給）から児童手当制度が変わります

問 福祉課 子育て支援係 ☎0965-52-5852

児童手当法の一部改正に伴い、児童手当制度が拡充されます。町に住民登録のある18歳以下の子の保護者に書類を送付していますので、新たに申請が必要な場合は、**10月31日※まで**に申請してください。

拡充のポイント

- ▶ 所得制限の撤廃 ▶ 支給期間を高校生年代まで延長 ▶ 第3子以降の手当額を30,000円に増額
- ▶ 第3子以降の算定に含める子を22歳年度末まで延長 ▶ 支給回数を年6回に変更

	これまで	9月分まで	これから	10月分から
0～2歳	15,000円		15,000円	第3子以降 30,000円
3歳～小学生	10,000円	第3子以降 15,000円	10,000円	
中学生	10,000円		10,000円	
高校生年代	なし		<u>10,000円</u>	
所得制限	あり		<u>なし</u>	
多子加算の算定対象	18歳年度末までの子		<u>22歳年度末までの子</u> ※	
支給回数	年3回（2・6・10月）		<u>年6回（偶数月）</u>	

※監護に相当する日常生活上の世話および保護をし、かつその生活費を負担している場合



20歳・17歳・13歳の場合	これまで	20歳：対象外	17歳：対象外	13歳：10,000円
	これから	20歳：対象外	17歳： 10,000円	13歳： 30,000円

豊表経糸価格高騰対策支援事業補助金

問 農業振興課 農産係 ☎0965-52-5854

豊表製織に係る経糸の価格高騰で大きな影響を受けている豊表製織者に、経営継続となる支援をします。

- ▶ **対象者** 町内に住所がある個人または町内に事業所がある法人で町税などの滞納がないこと
- ▶ **対象経費** 令和5年10月1日から令和6年9月30日までに購入（納品）した豊表製織（県産い草100%使用）に係る経糸の購入金額
- ▶ **補助金額** （購入金額（税抜き）－購入金額（税抜き）÷1.3）×0.5（1,000円未満は切り捨て）
- ▶ **申請方法** ①経糸の種類・納品日・購入金額がわかる書類（納品書など）の写し②補助金の振込を希望する口座の通帳の写しを揃えて農業振興課窓口へ提出してください。
- ▶ **申請期限** 令和7年1月31日※

重油などの油漏れを防ぎましょう

問 農業振興課 農産係 ☎0965-52-5854

今年度、八代保健所管内で、燃料タンクや配管から農業などで使用する重油が流出する事故が数件発生しています。日頃から、燃料タンクや配管を正しく管理し、油漏れを起こさないよう注意しましょう。



町ホームページ

子ども・若者・ヤングケアラー
出張相談会 in 八代

無料

問 熊本県子ども・若者総合相談センター
☎096-387-7000
熊本県ヤングケアラー相談支援センター
☎096-384-1000

不登校・ひきこもり・人間関係やヤングケアラーに関することなどさまざまな悩みを持った子ども・若者とその家族の相談に応じます。

■ 日時 10月8日㊤ 10時30分～15時30分 (受付15時まで)

■ 場所 代陽コミュニティセンター (八代市)

■ 対象 子ども・若者 (ヤングケアラーを含む) とその家族、関係者

働くみんなに、
今こそ確かな安心を。

中退共済

◆ 掛金の一部を国が助成
◆ 掛金は全額非課税
手数料も不要
◆ 外部積立型なので
管理が簡単
◆ パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

農振除外の手続き

問 農地課 管理係 ☎0965-52-5861
農業振興課 農政係 ☎0965-52-5854

農用地区域内の農地を住宅建設や駐車場整備など農地以外の目的に利用する場合は、農用地区域からの除外手続きが必要です。新たに住宅を建設する際には、その土地が農地であるか事前に農地課でご確認ください。

■ 申請期限 10月15日㊤

※次回の申請受付は、令和7年3月です。なお、氷川農業振興地域計画の全体見直しに伴い、令和7年3月受付以降1年間 (予定) は、農用地の除外ができませんので、早めの検討をお願いします。

農地の相続手続き

相続などで農地の権利を取得した場合、相続が完了したことがわかる書類 (登記完了証など) と合わせて農業委員会への届出が必要です。今年4月1日から相続登記の申請が義務化されました。正当な理由なく相続しない場合には、10万円以下の過料が課される場合があります。

令和6年度熊本シェイクアウト訓練

問 総務課 生活安全係 ☎0965-52-7111

地震を想定したシェイクアウト訓練が実施されます。「熊本県防災情報メールサービス」の登録者には訓練メールが届きますので、その場でできる1分間の訓練として「姿勢を低くする」「頭や体を守る」「揺れが収まるまで動かず待つ」の3つの安全確保行動を実践してください。

■ 日時 10月5日㊤ 8時頃



町ホームページ

いい夫婦の日
フラワーアレンジメント教室

問 熊本県花き協会八代支部 ☎0965-33-3512
(県南広域本部農業普及・振興課内)

八代地域の花き類を使ったフラワーアレンジメント教室を開催します。申込方法など詳しくは、QRコードからチラシをご確認ください。

■ 日時 11月22日㊤ 14時～15時

■ 場所 八代地域農協竜北イチゴ集荷所2階

■ 参加費 1,000円

■ 申込期限 11月12日㊤

■ 定員 20人 (応募多数の場合は抽選)



チラシ

お知らせ

65歳以上向け出張ミニ健康教室

問 町民課 保健予防係 ☎0965-52-7154

■ 期間 令和7年3月まで随時

■ 内容 ①認知症予防について ②骨折予防について ③野菜を使った料理実演などから選択

■ 参加料 無料 (調理を含む場合は材料代を徴収する場合があります。)

■ 申込方法 上記問い合わせ先窓口または電話 ※3人以上での申し込みが必要です。



募集

氷川町身障者福祉会会員

問 氷川町身障者福祉会 ☎0965-52-5075
(氷川町社会福祉協議会内)

氷川町身障者福祉会では障がい者福祉の向上、会員相互の親睦や交流を目的にグラウンドゴルフなどのスポーツ大会やバス旅行など、幅広い年齢で楽しめる活動を行っています。入会希望の方はお気軽にお問い合わせください。皆さんの入会をお待ちしています。

■ 対象 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方 (障がいの種別や程度、年齢は問いません。)

■ 入会金・年会費 無料



町ホームページ

催し

食生活改善推進の会 料理教室

問 町民課 保健予防係 ☎0965-52-7154

手間をかけずに簡単にできるレシピです。この機会に毎日の食卓のレパートリーに加えませんか。

■ 日時 10月25日㊤ 10時～13時 (受付9時30分から)

■ 場所 氷川町公民館 調理室

■ 対象 町内在住者 (先着10人)

■ 参加費 300円

■ 持参物 エプロン・三角巾・マスク・ハンカチ

■ 申込方法 上記問い合わせ先まで電話

■ 申込期限 10月18日㊤ 15時

コミュニティ・スクールだより

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859

子どもたちのために先生も地域の大人も一緒に学び合いました

8月28日、第2回小中学校運営協議会合同会議（研修会）を開催しました。台風接近のため、講演会はリモート形式となりましたが、5校のCS委員やCS活動に興味のある地域の方など約60人が参加し、CSについて学びを深めました。「NPO法人 まちと学校の未来」の代表・竹原 和泉氏の氷川町での講演は6年ぶりで、みんなで原点に返り、さらに次のステップに進んだこれからの氷川町のコミュニティ・スクールについて考える良い機会となりました。

講演の中では「CSは漢方薬のようにじわじわと浸透するもの」という話がありました。子どもたち一人一人がふるさと氷川町で多くの経験や人との出会いを通して自分の人生を切り開く土台を作れるよう、学校だけでなく、地域の大人が連携・協働し、地域みんなが当事者として関わるそんな「地域とともに歩むコミュニティ・スクール」を目指していきたいと思います。



地域学校協働本部だより

問 氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内） ☎0965-52-5860

くまもと『親の学びプログラム』講座開催

9月6日、八代教育事務所主催のくまもと「親の学びプログラム」講座が開催され、氷川町の「親の学びプログラム」トレーナーである推進員とCSディレクターが進行役を務めました。夕方からの開催でしたが、町内のPTAの皆さんを中心に多くの方に参加いただきました。和やかな中にもお互いの考えを出し合ったり、考えに耳を傾けたりして、有意義な時間となりました。こうした講座をPTAや職場でも活用していただければと思います。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



氷川っ子スクールニュース

「CSの日（オータム交竜会）」に向けて

竜北中



2年生は、「CSの日（オータム交竜会）」へ向けて取組を進めています。夏休み中もいくつかのグループが、CS委員の協力を得ながら調査活動を行いました。小学生に“ふるさと氷川の魅力”をしっかりと伝えられるよう、11月2日のCSの日に向けて頑張っていきます！CSの日は、地域の方へも公開しますので、ぜひ竜北西部小・竜北東小へおいでください。（詳細はチラシをご覧ください。）

氷川中生徒会募金活動（竜北道の駅にて）

氷川中



8月31日、氷川中生徒会は、24時間テレビのチャリティー活動に賛同して募金活動を行いました。このお金は今後「福祉支援」「災害復興支援」などで活用されます。生徒会長の繁村清士朗さんからは「募金をしてくださる方に声を掛けていただき嬉しかった」等の感想がありました。20人ほどで交代しながら行いました。募金に来てくださった方々ありがとうございました。

梨マラソン 応援うちわ作りです

竜北東小



9月22日の「第19回氷川町梨マラソン大会」に向けて、竜北東小学校では全児童で「応援うちわ作り」を行いました。地域の方からうちわ作りの意義やこの大会への願いや思いを聞き、その後、竜北東小学校運営協議会委員の皆さんとうちわを作りました。誰かを応援したいという子ども達のあたたかい心がきっと伝わる立派なうちわが出来上がりました。

初めてがいっぱい！～宿泊通学体験～

竜北西部小



9月4日から3日間、立神峡で6年生の宿泊通学体験がありました。里地屋敷宿泊、五右衛門風呂、大きな羽釜で炊いたご飯、竹笛作り、野外活動など、初めて体験することばかりでワクワクの連続でした。今回の体験を通して、自分たちを支えてくださる人の温かさ、自然の豊かさを実感しました。今後は、家庭での役割を考え、自主性・自立性・協調性を伸ばしていきます。

学校を美しく PTA美化作業！

宮原小



8月25日にPTA主催の美化作業があり、除草や溝さらい、茶畑の剪定など約1時間汗を流しました。保護者や学校運営協議会、地域の方々などのご協力により、学校の環境整備を行うことができました。子どもたちからは「みんなで作業ができたのできれいになりました」「集中してがんばりました」などの感想が聞かれました。活動を通して、環境美化への意識を高めることができました。

立神峡だより

問 立神峡公園管理棟 ☎0965-62-1543（火曜定休）

今年も宿泊通学が行われ、子どもたちの歓声が里地屋敷に響き渡りました

9月4日から6日の3日間の竜北西部小学校を皮切りに、竜北東小学校、宮原小学校の順で里地屋敷で宿泊通学が実施されました。この宿泊通学は、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ほど実施されず、参加できなかった子どもたちに話を聞いてみると、とても残念がっていました。

学校を出発して、立神峡に到着すると、まずは河原に行き火打石を拾います。里地屋敷で制服から作業着に着替えたあとは、料理班・風呂焚き班・かまどご飯班とに分かれて作業開始です。慣れない手つきでも、みんな一生懸命に与えられた仕事をやり遂げました。みんなで楽しく食事をしたり、五右衛門風呂に入ったり。昔の生活の話なども熱心に聞きました。部屋を真っ暗にしての火打石体験では、誰が一番火が出るかの大騒ぎでした。

2日目の野外活動では、初めて山に入る子どもも多く、興味津々ワクワクドキドキ。その後は、サバイバルの投げ網や竹笛製作、穴掘りなど盛りだくさんの体験をしました。1日目から班を入れ替え、食事の準備をし、食事の後は衛生救護や応急担架の作り方など、災害対処法について学びました。

3日間の宿泊通学が終わり、里地屋敷を元気に出発する子どもたちに「氷川っ子の未来に栄光あれ」と願い見送りました。



水難事故もなく、無事に今年の夏が終わりました

昨年は、10年ぶりに水難事故が発生してしまいましたが、今年は、監視カメラや浮き輪の増設、ブイの設置などに取り組むとともに、防災無線での注意喚起などを実施し、昨年にも増して安全対策に重点を置いた結果、事故もなく夏を乗り越えることができました。

近年、公園内でごみの不法投棄やペットボトルの投げ捨てなどが増えています。そうした中でも、はるばる遠くから自転車です立神峡に足を運んでくれる人も多く、SNSでも積極的に発信をしてくれていることを思うと胸が痛みます。マナーの徹底について、これからも発信していきたいと思います。



けんこうだより

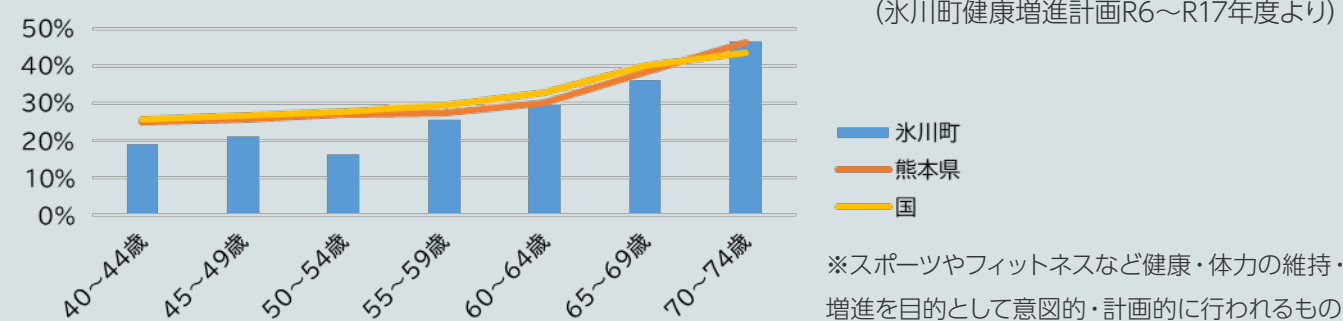
運動の秋～楽しく体を動かそう～

問 町民課 保健予防係（健康センター） ☎0965-52-7154

少しずつ暑さが和らいできて秋になってきました。秋といえば「食欲の秋」「読書の秋」「運動の秋」などがありますね。今回は運動についてです。運動は体にさまざまな効果をもたらします。例えば、2型糖尿病、がん、循環器疾患などの発症・罹患を抑制したり、うつ病やロコモティブシンドローム予防にも効果があると言われています。では現状どのくらいの人に運動習慣があるのでしょうか？氷川町で運動習慣のある人がどのくらいいるのかを国や県とその割合を比較してみると、60代・70代では同じくらいですが、40代・50代では他の年代と比較して運動習慣のある人の割合が少ないようです。

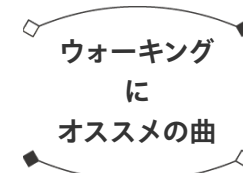
1日30分以上の軽い汗をかく運動（※）を週2回以上、1年以上実施している人の割合

（氷川町健康増進計画R6～R17年度より）



運動は苦痛だと思う人は

運動といえば、ウォーキングやランニングを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか？歩いたり、走ったりするのが好きな人であれば良いのですが、そうでなければ、ただただ歩いたり走ったりするのは苦痛かもしれません。そんな時、自分の好きな音楽を聞きながら行くと、気分も上がって思った以上に歩けたり、走れたりします。また、自分の歩くテンポに合った音楽であればペースメーカーにもなり、歩くスピードを調整できます。ちなみにウォーキングにおススメのテンポの目安は115～118BPMとされています。参考にしてみてください。



ウォーキング
に
オススメの曲

「亜麻色の髪の乙女」島谷 ひとみ (115BPM)
「モンキー・マジック」ゴダイゴ (116BPM)
「世界中の誰よりきっと」中山 美穂&WANDS (117BPM)



※音楽を聞きながらの運動は周りに注意して行いましょう。

子宮頸がん 乳がん

個別医療機関での検診は
11月30日まで！

11月は予約の混雑が予想されるため、早めの受診をおすすめします。受診券の申し込みは右記QRコード、もしくは健康センターまでご連絡ください。

- 子宮頸がん健診
20歳以上の女性対象（自己負担1,000円）
- 乳がん健診
30歳以上の女性対象（自己負担1,500円）

受診券の申込み



子宮頸がん



乳がん



今月のトピック

10月は「里親月間」です



里親ってなあに？

日本全国で家族と暮らすことが難しく、社会が代わって育てる必要のある子どもの数は約45,000人いると言われており、熊本県には約630人います。そんな子どもたちを一定期間自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって健やかに育ててくれる方を「里親」と言います。

里親のいろいろなカタチ

養育里親

さまざまな事情で家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭で養育する里親

専門里親

養育里親のうち、虐待・非行・障がいなどの理由で専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親

養子縁組里親

養子縁組によって、子どもを養育することを希望する里親

親族里親

実親が死亡や行方不明などで養育ができない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親

里親に関する
相談
お問い合わせは

- 里親支援センター 優里の会 ☎0965-62-8998
- 八代児童相談所 ☎0965-32-4426
- 氷川町子ども家庭センター ☎0965-62-3456



町民文芸

投稿先 〒869-4814 氷川町島地642番地 企画財政課宛（毎月5日必着）

短歌

奥山の秋思の果てや有為の空
ひとすじ流る銀色の雲

北野津 井田 道寛

友来たる話上手で明るくて
笑って帰る涙ふきふき

西野津 古崎 スエノ

電線に並ぶカラスの音符の如し
浮ぶ曲のカラ教室

西野津 古崎 栄子

盛夏の朝ハイビスカスが一度に
四つ花咲かせ空気がえる

西上宮 廣瀬 小亀

ササの葉サラサラ竹の手造り皿たのし
ごちそうとりどり舌づつみ
七夕ゆうべ晩さん会

西上宮 広松 真実子

俳句

向日葵や胸に秘めたる黄金比

北野津 井田 道寛

日傘さす見知らぬ人で行きずりて

西野津 古崎 スエノ

夕庭に匂ふカレーの秋の夕

西野津 古崎 栄子

地蜂が地面の穴から盛夏の空へ

西上宮 廣瀬 小亀

梅雨明けや朝日おしい二階窓

西上宮 広松 真実子

暑気払い煮つめて突いたトコロテン
西上宮 山下 環

i モード事件（蔵出し）

法道寺 本田 花風

私と榎の出会いはい四十年前の水
俣にさかのぼる。当時水俣の海辺
はコバルト色で覆われ、水俣闘争
の名残を残していました。海辺の
粗末な住まいに写真家ユージン・
スミスが住み水俣病の歴史を撮り
続けていました。仕事の都合で彼
の家を訪れる際、言葉に不安を抱
きながら出向くと、彼の奥さん美
緒子さんが「今日は」と挨拶、安
堵した記憶が甦る。

その水俣に、榎はキャリア候補
トップの修習生として一年の現場
実習のため赴任してきた。技術部
門に配属、ポジションは特にあり
ませんでしたが、現場経験を本社
にリポートするのが仕事だった。
私は囲碁を多少指導、職場の皆と
はトランプの二八に興じ、シャ
ブな彼はすぐ脅威の存在になった。
一人住まい榎を、社宅に招き家内
の手料理を出すと家庭料理が懐か
しいのか喜んでくれた。職場を共
にするのは僅か一年、のち九州に
数年再赴任のとき、数度顔を合わ
せたが、すでにこの時期にして若
き榎は企業を背負って立つ存在に
なっていたのである。

紙芝居をとした
高齢者の生きがいづくり

現在、氷川町では紙芝居愛好会として7人が活動しています。特別養護老人ホームの皆さんと一緒に色鉛筆で色塗りをし、出来上がった紙芝居は、各地区のいきいきサロンなどで上演されています。参加した皆さんにとっても好評で喜ばれています。7月27日に開催された第48回八代地区人権同和教育・人権啓発研究会では「人権のまちづくり」をテーマとした分科会で「紙芝居をとした高齢者の生きがいづくり」と題し、宮崎さ

んと松村さんが活動内容を報告しました。ボランティアとしての活動ですが、分科会のテーマに沿った素晴らしい発表でした。お二人ともこの活動を通して、「たくさん的高齢者の方々と顔見知りになることができ、そのことが一番の成果です」と話していました。住民の皆さんが周りの人となりがあっていくことが、人権のまちづくりの根本であることを教えられた気がします。



人権が尊重され、
生きがいを感じられるあたたかい町

人権啓発コーナー

問 生涯学習課 ☎0965-52-5860

毎月11日は人権を確かめあう日です

人権に関する動画を放映します。
皆さんの参加をお待ちしています。

「子どもの人権と児童虐待」

■ 日時 10月11日 金 13時30分
■ 場所 氷川町文化センター ロビー

八火図書館だより

☎0965-62-3489

秋の夜長に虫の音が心地よく、ようやく読書を満喫できる季節がやってきました！これから過ごしやすくなる秋、お気に入りの1冊を見つけて秋の夜長を楽しんでみてはいかがでしょうか？

新着図書紹介

一般書

東京ハイダウェイ / 古内 一絵
六月のぶりぶりがちゅう / 万城目 学
トヨタの子 / 吉川 英梨
やっここっかな / わたなべ ぽん

児童書

いつもとちがう水よう日 / 丸山 陽子
まよなかのかいじゅう / 阿部 結
5分怪談 / ナナフシギ
国語の授業では教わらない 数え方辞典 / 飯田 朝子

文学散歩参加者募集！～夏目漱石「草枕」を巡って～

夏目漱石は明治30年の暮れから小天温泉で年を越しました。「草枕」にはその旅行での体験が素材として随所に生かされています。今年度の文学散歩では作品に関わる場所や草枕交流館、前田家別邸跡などを見学します。

■ 日時 11月15日 金 ■ 行先 熊本市・玉名小天方面
■ 参加費 3,000円程度（保険・入館料・交通費・昼食代など）
■ 募集定員 20人（先着順）
■ 申込み 八火図書館と竜北歴史資料館で10月15日☎から11月5日☎まで受付



バリ山行
松永K三蔵

題名のバリとは、バリエーションルートと呼ばれる通常の登山道ではない道に行くこと。サラリーマン小説と山小説が見事に融合した第171回芥川賞受賞作品！

1	火	
2	水	
3	木	福 認知症相談（要予約☎0965-52-5335） 14時／竜北福祉センター
4	金	
5	土	
6	日	生 町民体育祭秋季大会 8時30分／竜北グラウンド
7	月	
8	火	
9	水	総 消費生活相談（要予約☎0965-52-7111） 10時～17時／役場相談室
10	木	税 住民税特別徴収 納期限 農地 農業委員会総会 13時30分／災害対策室
11	金	総 お出かけ知事室 19時／氷川町文化センター
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	総 行政相談（要予約☎0965-52-7111） 13時30分～15時30分／宮原福祉センター 総 弁護士相談（要予約☎0965-52-7111） 13時30分～16時／竜北福祉センター 福 障がいに関する相談（予約優先☎0965-52-5852） 13時30分～16時／役場相談室
19	土	
20	日	町 資源物分別収集日（リサイクル）
21	月	
22	火	農地 農地法関係申請締切
23	水	
24	木	
25	金	税 集合税・住民税特別徴収 口座振替日
26	土	
27	日	地振 「道の駅」竜北ウォーキング2024 8時30分／竜北公園
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	税 集合税 納期限 税 定額減税調整給付金の支給確認書提出期限



乳幼児健診情報

問 町民課 保健予防係 ☎0965-52-7154

日	健診名	対象者
15日㊥	3歳児健診	R3.8～9月生
22日㊥	4カ月児健診	R6.6月生
	7カ月児健診	R6.3月生

● 受付 12時30分～ ● 会場 健康センター



休日当番医・薬局

（市外局番 0965）

最新情報は「医療情報ネット（ナビィ）」▶



日	病 院 名	電 話
6日㊥	松本医院	52-0330
13日㊥	武内外科胃腸科医院 まごころ薬局	52-7811 43-8050
14日㊥	宮城循環器内科 上村整形外科医院 エビス薬局 千丁店 八代薬剤師会センター薬局	46-0007 62-3377 62-8448 62-8762
20日㊥	ひかわ医院	62-8139
27日㊥	よかと整形外科リウマチクリニック 横田診療所	46-8110 67-2010

献血を
実施します

10月18日 金

氷川町健康センター

■ 9時30分～11時30分

■ 12時45分～15時30分



尊い命を救うため、ご協力をお願いします



毎月1歳になるお子さんを
紹介しています

11月に1歳になるお子さん
の掲載はこちら



締切 10月5日㊥



おと 広田 桜都ちゃん（西野津）

令和5年10月11日生まれ

父 勇樹さん 母 愛佳さん

お兄ちゃんいつも遊んでくれて
ありがとう！だいすき♡



ふうな 中川 楓菜ちゃん（新村北）

令和5年10月27日生まれ

父 朝貴さん 母 ひとみさん

お姉ちゃん大好き♡
保育園でもいっぱい遊んでね！

定住自立圏イベント情報

八代市

～八代亜紀さんありがとう～
第37回 やつしろ全国花火競技大会

問 やつしろ全国花火競技大会
実行委員会 ☎0965-33-4132



打ち上げ総数14000発の花火が八代の夜空を彩り
ます。

● 日時 10月19日㊥ 18時～20時30分

※荒天・打ち上げ箇所流出の場合は11月9日㊥

● 場所 球磨川河川緑地

伝言板

レザークラフトとものづくりの仲間展

問 まちづくり酒屋 ☎0965-53-5550



芦北町

星野富弘美術館 特別展「私の時計」
／季節の常設展「秋」

問 星野富弘美術館 ☎0966-86-1600

不慮の事故により首から下の自由を失った星野富弘は、
退院後の翌年から月に1度、11年間に渡り新聞に記事
を掲載していました。本展では「籠とざる」や「とんぼ」
など新聞に掲載された作品を中心に展示します。

● 期間 9月25日㊥～12月8日㊥

● 開館時間 9時～17時

● 休館日 第2・4月曜日（祝日除く）

楽しみながらものづくりをしています。思いのこも
った手作り作品をぜひご覧ください。体験もありま
す。ご来場をお待ちしています。

● 日時 10月15日㊥～31日㊥ 10時～17時

※最終日は16時まで

● 展示内容 革製品・ステンドグラス・刺繍・編物
・パッチワーク・さげもんほか

可燃ごみ？



資源物？



クリーンセンター
に直接？



問 企画財政課 企画係
☎0965-52-5850

LINEで分かる！

ごみの分別



乾電池って、どうやって
捨てればいいの？

ごみの分別を
教えてくれる



ごみの分別は、LINEにきくだけ！

氷川町

LINE 公式アカウント

LINEで
友だち追加



ID @hikawatown

まちのホットライン (市外局番0965)

総務課	行政係・生活安全係	52-7111	学校教育課	学校教育係	52-5859
企画財政課	企画係・財政係	52-5850		学校給食係	52-6202
税務課	住民税係・資産税係・徴収係	52-5853	生涯学習課	生涯学習係・社会体育係	52-5860
町民課	戸籍環境係・国保年金係	52-5851	議会事務局	事務局	52-5858
	保健予防係	52-7154	出納室	会計係	52-5857
福祉課	福祉係・子育て支援係・介護保険係	52-5852	八代生活環境事務組合		62-2049
農業振興課	農政係・農産係	52-5854	社会福祉協議会		52-5075
農地課	整備係	52-5855	竜北福祉センター		52-5121
	管理係(農業委員会)	52-5861	地域包括支援センター		52-5335
建設下水道課	建設係	52-5856	宮原福祉センター・子ども家庭センター		62-3456
	住宅係・下水道係	52-5862	氷川町公民館		62-3313
地域振興課	総合窓口係	62-2311			
	地域振興係	62-2315			